

2024 年度常勤嘱託（一級建築士・一級施工管理技士）募集要項

2024 年 6 月



私たち一般財団法人日本国際協力システム（*ジックス*）は、1989 年の設立以来、日本で最初の国際調達機関として、これまで主に日本の政府開発援助（ODA）の資機材調達関連分野において各種のサービスを提供してきました。援助を具体的なカタチにするために欠かせない存在として、次のような組織の存在意義（ミッション）、中期的な目標（ビジョン）、働くうえで重要になる価値観（バリュー）を設定しています。

ミッション（MISSION）：私たちは、国際協力分野におけるプレーヤーとして、国際社会の平和と安定に貢献します。

ビジョン（VISION）：私たちは、国際協力分野における世界最高水準のサービスを提供できる集団を目指します。

バリュー（VALUE）：①中立性、公正性 ②信頼性 ③援助の効果 ④創造と挑戦

国際協力分野のインテグレーターとして、顧客である日本国政府や途上国政府、民間企業、諸団体等の関係者との信頼関係のもと、国際社会の平和と安定に寄与するため、一緒に働いていただける人材を募集いたします。

- 1 採用予定人数 1 名
- 2 採用予定時期 随時応募受付（入団時期応相談）
- 3 応募資格等

一級建築士又は一級施工管理技士

国内外において一級建築士又は一級施工管理技士としての知識、経験を活用し、主に発注者（被援助国政府の代理人）としての立場での建築一般（多種多様な案件の形成、各種調査（予備調査、基本設計、詳細設計）、積算審査、入札・契約手続き全般、工事監理、書類審査等）の業務に従事いただきます（なお、一級建築士の資格を保有される方については、建築士事務所登録における代表建築士をお願いすることもあります）。このため、コンサルタントや建設会社の業務や成果品の妥当性確認、特に入札図書（英語が多い）の技術パートの確認といった業務が比較的多くあります。雇用契約は 1 年

ごと、更新する場合は通算 5 年までとなります。*職員への登用制度もあり。(内部規定準拠)

① 職務経験

応募時点で、社会人経験が原則 5 年以上ある方。JICA 海外協力隊の OB、OG の方も歓迎します。

② 年齢

応募者の年齢は問いませんが、規程上の上限は満 65 歳です。

③ 専門分野

一級建築士又は一級施工管理技士

④ 語学力

日本語及び英語での業務遂行が可能なこと。英語については、TOEIC : 450 相当以上専門分野、語学 (TOEFL 等含む) の資格があれば証明書写しを提出して下さい。

⑤ 選考

書類審査を行い、web 適性検査、面接 (オンライン含む) によって選考します。

⑥ 出張等

地域、期間を問わず国内外 (主として開発途上国) への出張 (3 ヶ月以上の長期も含む) の可能はあります。開発途上国での業務経験がある方がより望ましいと考えています。

4 事業内容

以下は主な事業の概要です。JICS は事業領域の拡大を目指しており、近年は国際機関や民間企業からも受注するなどクライアントも多様化しています。詳細は当財団ホームページでご確認もできます。 < [事業 | JICS \(https://www.jics.or.jp/jigyuu/index.html\)](https://www.jics.or.jp/jigyuu/index.html) >

(1) 無償資金協力関連事業

無償資金協力は、開発途上国の経済・社会開発などへの寄与を目的として、資機材および施設建設サービスを調達するために必要な資金を、返済の義務を課さずに供与する援助の形態です。JICS は、被援助国政府の代理人として資金管理も含めた調達業務とプロジェクトマネジメントを行っており、具体的には、主に以下のような案件に携わっています。

ア 経済社会開発計画

イ 食糧援助 (KR)

ウ 緊急無償

エ 文化無償

オ 事業・運営権対応型無償

カ 日本 NGO 連携無償

(2) 技術協力関連事業

技術協力は、開発途上国の課題解決能力と主体性 (オーナーシップ) の向上を促進するため、国際協力機構 (JICA) が中核となって、専門家の派遣、必要な機材の供与、日本での

研修などを実施し、対象国の経済社会の発展に必要な人材育成、研究開発、技術普及、制度構築を支援します。JICS は、契約条件や入札方法に係る提案・指導を通じて、被援助国実施機関の調達担当者に対するキャパシティビルディングや、実施中のプロジェクトに対する機材調査・仕様書作成・調達実務を行う専門家を派遣しています。

(3) 有償資金協力（円借款）関連事業

有償資金協力（円借款）は、返済期間が長く低金利のゆるやかな条件で、対象国に開発資金を貸し付ける援助の形態のことです。借入国は、借入資金の効率的な利用と適切な事業実施を促され、オーナーシップを育てることが期待されます。JICS は、JICA の委託に基づき、借入国が作成する調達関連書類がガイドラインに準拠しているかの確認作業、調達支援（実施促進）業務、及び調達事後監査等を行っています。

(4) 多国間援助等関連事業

多国間援助は、国連の開発援助機関や世界銀行などの国際開発金融機関に資金を出資または拠出することにより、間接的に開発途上国の開発に協力する援助の形態です。JICS は、2006 年度より、日本政府が ASEAN 統合支援のために設立した「日・ASEAN 統合基金」の活用したプロジェクトにおいて、大学向け試験機材、感染症対策機材、防災機材などを調達している他、アジア開発銀行における低炭素技術普及のための二国間クレジット制度日本基金（JFJCM）事務局に調達専門家を派遣するなどしています。

(5) 官民連携事業等

JICS は豊富な専門知識、海外プロジェクト経験やネットワークを活かし、国際貢献につながる優れた技術、製品、ノウハウを持つ民間企業等のパートナーとして、主に日本の中小企業の開発途上国への進出を支援しています。

(6) その他

NGO 支援事業や海外出張に役立つ医学講座などの自主事業を展開しています。

5 望ましい人材像

具体的に「**援助をカタチに**」し、組織のミッション、ビジョンを実現するために、国際協力分野で「**インテグレーター**」となれる人材を求めています。日本政府や JICA、開発途上国政府、現地関係者等の他、開発途上国への進出を目指す民間企業等からの多様なニーズを的確かつ迅速にキャッチして、関係者への提案と事業の適切な実施を通じて国際社会への貢献につながるような人材が望ましいと考えます。

そのためには、社会人として守るべき倫理・コンプライアンス意識、関係者と良好な関係・信頼関係を構築する協調性と高いコミュニケーション力が必須であり、加えて普段の**日常業務からも常に学ぶ姿勢、自律的に成長していこうという姿勢が非常に重要**と言えます。

従業員ひとりひとりの安全や健康、ワークライフバランス、能力や成果に応じた報酬の提供に

は十分配慮しておりますが、開発途上国への渡航も含め、時には国内では感じることのできない緊張感を伴う難易度の高い業務も待ち受けています。

建築分野での専門性とともに、そうした国際協力の現場に魅力を感じ、自己の成長や、国際社会の平和と安定への貢献の実感など、仕事のやりがいを重視される方を新しい仲間として是非お迎えしたいと考えています。

6 勤務地

当財団事務所（東京都中央区晴海 2-5-24 晴海センタービル 5 階）

最寄り駅：都営地下鉄大江戸線 勝どき

< [JICS アクセスマップ | JICS \(https://www.jics.or.jp/map.html\)](https://www.jics.or.jp/map.html) >

7 待遇等

- (1) 基本給：前歴換算の上、財団規程により支給
参考：35～40 歳/年収約 650 万円 *前歴により増減あり
- (2) 各種手当：業績賞与、通勤（実費/月）、リモートワーク（テレワーク）等
- (3) 休日、休暇：完全週休 2 日、有給休暇 25 日（年間）、1 時間単位の有給休暇、その他各種休暇/休業制度あり
- (4) 勤務時間：9：30～18：00（休憩 1 時間）、時差通勤（非通常勤務）、リモートワーク（在宅勤務）制度あり
- (5) 福利厚生：社会保険制度、リフレッシュ休暇 6 日（2023 年度実績）、EAP（従業員支援プログラム）、慶弔給付制度等完備
- (6) 研修等：各種業務研修、キャリア相談制度あり

8 応募要領

(1) 応募書類

ア 当財団所定の受験志願書（写真貼付）

保有資格の認定証等の写しを添付してください。

イ **卒業または修了証明書（書類選考合格者のみ）**

大学院修了の方は大学の卒業証明書も提出してください。

《注意》

上記イの書類は応募時には必要としません。書類選考合格者のみ面接試験日までに提出してください。また応募書類は返却いたしません。

(2) 所定用紙の取得方法

上記（1）アの所定用紙は、ホームページからダウンロードも可能です。

(3) 応募書類提出先

応募書類は、以下の採用専用のメールアドレスへ応募書類をお送りください。

<応募先>

e-mail アドレス : jinji-career@jics.or.jp

一般財団法人日本国際協力システム 総務部人事課 常勤嘱託(建築士)採用担当宛

(4) 応募締切日

随時募集受付 (採用者決定次第募集は終了します)

応募書類の受領確認は、必ず応募者ご自身で行うよう、よろしくお願いいたします。

9 採用の流れ

(1) 書類選考 (財団所定書式)

(2) 適性検査 (web適性検査) *書類選考通過者のみ
詳細は書類選考合格の方に別途お知らせします。

(3) 面接試験

1～2次面接

場 所 : 当財団会議室 *場合によってはオンラインによる面接も想定しています。

(4) 合格通知

10 個人情報の取り扱い

当財団では、採用活動に必要な範囲内で、応募者の方々に個人情報の提供をお願いしています。採用活動以外の目的で皆様の個人情報を利用することはありません。

以上